

リハビリテーション科

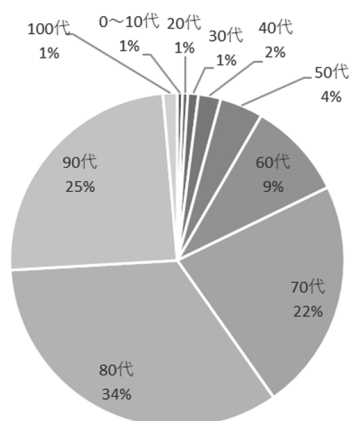
【人員体制】

2023 年度人員においては、技師長の交代、PT2 名の転出、PT3 名の転入、昨年度からの育休者 2 名あり、体制としては PT19 名・OT10 名・ST4 名・事務員 1 名の 34 名でのスタートでした。年度途中で OT1 名の退職者があり、2 か月間は 33 名体制となりましたが、中途採用で OT1 名補充となり、下期以降は 34 名体制を維持できました。

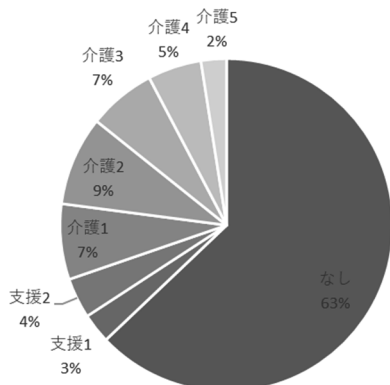
【疾患別リハビリテーション実績】

疾患別リハビリテーションの処方件数は 2,172 件で 2022 年度より 45 件増加、処方された方の 59.7%が 80 歳以上、処方時の要介護被保険者が 37.1%で、疾患別リハビリテーション処方された患者では虚弱高齢者が多い状況でした。疾患別リハビリテーション処方の内、脳血管疾患等リハビリテーションは 7.8%、廃用症候群リハビリテーションは 49.3%、運動器リハビリテーションは 33.8%、心大血管リハビリテーションは 9.0%、呼吸器リハビリテーションは 0.1%、2022 年度と比較すると脳血管疾患等リハビリテーションと運動器リハビリテーションで処方割合が低下し、廃用症候群リハビリテーションと心大血管リハビリテーションで処方割合の増加が認められました。

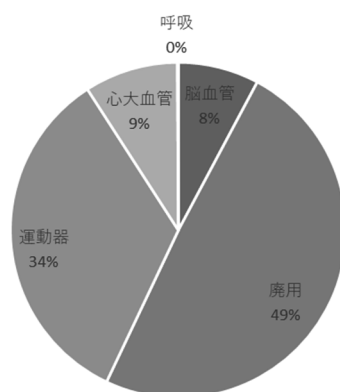
処方割合（年代）



処方割合（介護度）

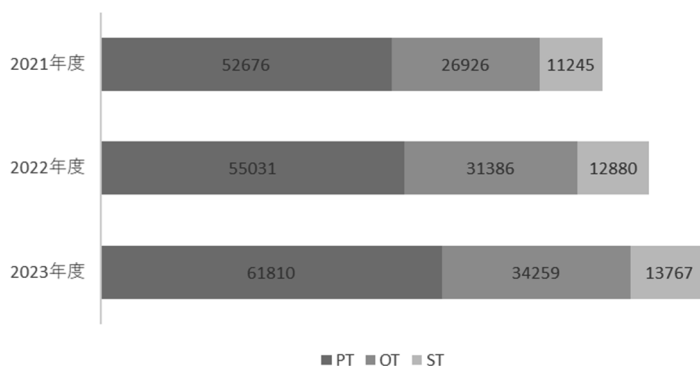


処方割合（疾患）

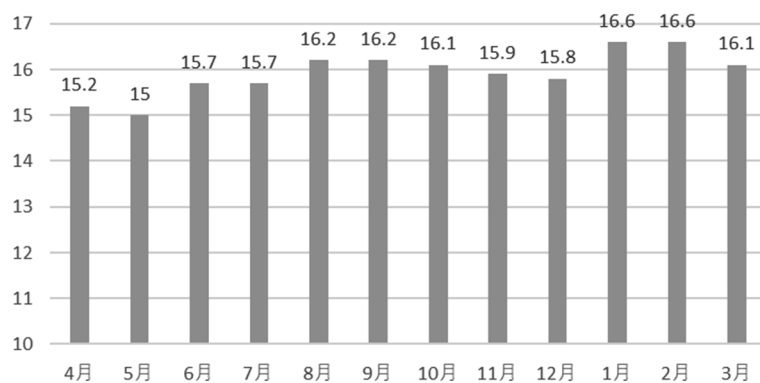


疾患別リハビリテーションの実施単位数はPT61,810単位、OT34,259単位、ST13,767単位で、2022年度と比較すると全体では10,536単位の増加となりました。療法士1人当たりの1日の疾患別リハビリテーション実施単位数は平均で15.9単位、2022年度より2.1単位増加しました。また、患者1人当たり1人の療法士による疾患別リハビリテーション実施単位数は平均1.63単位でした。効率の良いリハビリテーションを実施でき提供単位数の増加に繋がったと思われます。

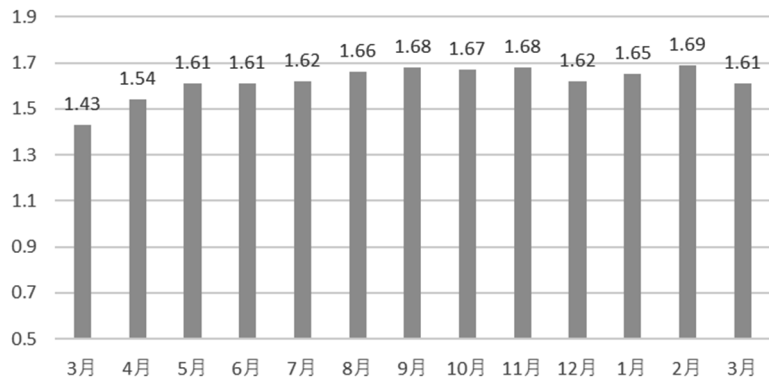
年間単位数



療法士1人当たり1日平均単位数

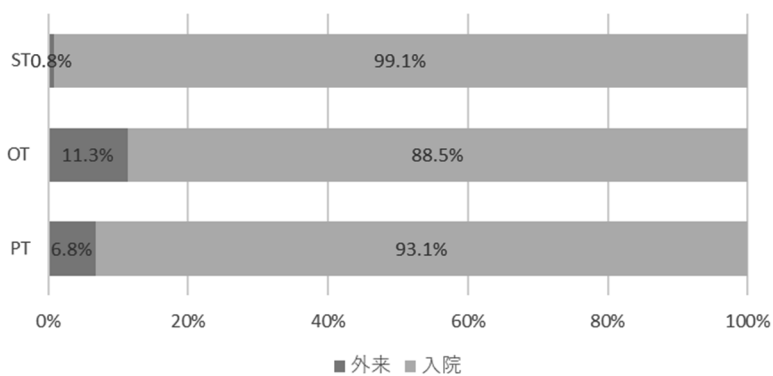


患者1人当たり実施単位数



疾患別リハビリテーションの内、外来患者の割合がPT6.8%、OT11.3%、ST0.8%、OTで外来患者の割合が多い状況でした。また、発症・受傷後30日以内の患者のリハビリテーション実施割合が50.7%でした。

外来割合



急性期リハビリ実施率



【院外 講師派遣実績】

期日	依頼団体	内容	派遣者	
			職	氏名
6月24日	刈羽村社会福祉協議会	【講演】 ボランティア育成講座 フレイル予防	理学療法士	小林諭
10月17日	JAえちご中越ふれあい 地域の茶の間	【講演】 フレイル予防	理学療法士	小林諭
10月19日	刈羽村役場福祉保健課	【講演・測定】 通いの場におけるフレイル予防	理学療法士	小林諭
			理学療法士	村山智幸
10月24日	JAえちご中越ふれあい 地域の茶の間	【講演】 フレイル予防	理学療法士	小林諭
2月15日	刈羽村役場福祉保健課	【講演・測定】 通いの場におけるフレイル予防	理学療法士	小林諭
			理学療法士	村山智幸
3月1日	JAえちご中越柏崎女 性部西山支部	【講演】 フレイル予防	理学療法士	小林諭
3月26日	柏崎市福祉保健部 介護高齢課	【講演】 自立支援研修 自立を促す環境	作業療法士	築井智康
			理学療法士	山本奈津美

【院外 派遣実績】

期日	内容	場所	派遣者	
			職	氏名
6月14日～19日	水球男子日本代表第3次国内合宿 トレーナー派遣	柏崎市	理学療法士	高橋利一
7月27日～8月8日	FISUユニバーシティゲーム水球男子日本代表 トレーナー派遣	中国	理学療法士	高橋利一
8月30日・9月1日	車椅子ラグビーローポインターズ交流大会 運営スタッフ派遣	魚沼市	理学療法士	涌井俊裕
10月12日～15日	水球日本選手権 ウォーターポロクラブ柏崎 トレーナー派遣	神奈川県	理学療法士	高橋利一
1月4日～19日	水球男子日本代表第1次国外遠征 トレーナー派遣	オーストラリア	理学療法士	高橋利一
6月～12月	第1～4回刈羽村地域ケア個別会議 助言者派遣	刈羽村	理学療法士	小林諭

【実習受け入れ実績】

実習期間	学校名	指導者	
		職	氏名
6月 10週間	新潟医療福祉大学	理学療法士	高野雄貴
3月 3週間	晴陵リハビリテーション学院	理学療法士	山本奈津美